

令和 6 年度 学 習 の 手 引 き

教科名	地理歴史	年次	1学年	使用教材	わたしたちの地理総合(二宮書店)
科目名	地理総合		必修		わたしたちの地理総合ワークブック(二宮書店)
		単位	2		詳解現代地図最新版(二宮書店)、2024データブックオブ・ザ・ワールド(二宮書店)

科目の目標

1. 地理に関わる諸事象に関し、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図やGISなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。
2. 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所など視点を変えながら着目し、多面的・多角的に考察する力、地理的な課題解決に向け構想する力、考察したことを効果的に説明し、それらを議論する力を養う。
3. 地理に関わる諸事象について、課題を主体的に追究、解決する態度を養うとともに、多面的・多角的考察や我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

学習方法

- 1 基礎的用語の定着を行いながら、思考・判断に結びつける授業を行います。
- 2 日常から学習に前向きに取り組み、必要に応じて問題演習や家庭学習に取り組みましょう。
- 3 ノートを用意する必要はありません。授業では学習プリントを用い、ファイリングをしてもらいます。
- 4 日々の積み重ねが大切な科目です。授業の理解のためにわからないところを放置しないようにしましょう。

評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

評価の観点		評価の観点の趣旨
①	知識・技能	地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解しているとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。
②	思考・判断・表現	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。
③	主体的に学習に取り組む態度	地理に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

評定への総括

評語	評価	評定
A A A	10	5
A A B	9	
A B B	8	4
A A C	7	
A B C	6	3
B B B	5	
B B C	4	
A C C	3	2
B C C	2	
C C C	1	
		1

評価方法

評価方法\観点	①	②	③	備 考
定期考査	◎	○		年4回の定期考査を実施します
プリントの記述内容	◎	○		プリントの回収などを通して評価を行います
宿題提出	○		◎	
レポート提出	○		◎	
グループワーク・ペアワーク		◎	○	
行動の観察			◎	

◎特に重視する点

内容のまとめりごとの評価規準

科目名:地理総合

評価の観点 内容のまとめり		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	地図とGISの活用	地図や地理情報システムなどを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国家間の結びつきなどについて理解している。また、情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身につけている。	位置や範囲、縮尺などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国家間の結びつきや読図を通じた目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。	地図とGISの活用について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
2	生活文化の多様性と国際理解	世界の人々の生活文化が、地理的環境から影響を受けたり与えたりして多様性をもつことや、国際理解を図ることの重要性について理解している。	世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。	生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
3	地球的課題と国際協力	地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性について大観したり、解決には持続可能な社会を目指した各国の取組や国際協力が必要であることを理解している。	世界各地で見られる地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会などに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。	地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
4	自然環境と防災	世界で見られる自然災害や生活圏で見られる自然災害を基に、自然環境の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。また、ハザードマップや新旧地形図などの地理情報について、情報を収集し、読み取り、まとめる技能を身につけている。	地域性を踏まえた防災について、自然および社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。	自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
5	持続可能な地域づくり	生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取組や探究する手法などについて理解している。	生活圏の地理的な課題について、生活圏内や圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	持続可能な地域づくりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
6				
7				
8				

年間学習計画

教科(地理歴史)学年(1)
履修形態(必修)

科目(地理総合)
単位(2)

学期	時	単元名 (内容のまとまり)	教材 題材	主な学習内容	育成する 資質・能力	主な評価方法	評価の 観点		
							①	②	③
前	3 h	地理情報と地図 (地図とGISの活用)	教科書 ワークブック 地図帳 データブック 配布プリント Chromebook	・球体としての地球、時差と生活、おもな図法による世界地図、地図の表現について学習する。 ・球面上の正しい方位や時差、図法によって異なる世界地図の特色について学習する。	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	定期考査 プリントの記述内容 グループ／ペアワーク 行動の観察 宿題提出	○	○	
	3 h	国家の領域と領土問題 (地図とGISの活用)	教科書 ワークブック 地図帳 データブック 配布プリント Chromebook	・国家の3要素や国境のなりたち、領域における海洋の役割、日本と周辺諸国との間の領有権問題について学習する。	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	定期考査 プリントの記述内容 グループ／ペアワーク 行動の観察 宿題提出	○	○	
	4 h	国内や国家間の結びつき (地図とGISの活用)	教科書 ワークブック 地図帳 データブック 配布プリント Chromebook	・外国で暮らす日本人を題材として、日本と諸外国との関係を学習する。 ・国家間の結びつきを地域経済圏や国際連合を通して学習する。 ・観光、交通・通信、貿易・物流の視点から、人や物・資本・サービス、情報の国際的な移動のようすについて学習する。	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	定期考査 プリントの記述内容 グループ／ペアワーク 行動の観察 宿題提出	○	○	
	2 h	日常生活のさまざまな地図 (地図とGISの活用)	教科書 ワークブック 地図帳 データブック 配布プリント Chromebook	・身の回りにある地図を題材にして、地図を用いた情報伝達の方法を習得したり、地理情報の電子化について学習する。	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	定期考査 プリントの記述内容 グループ／ペアワーク 行動の観察 宿題提出	○	○	
	8 h	自然環境と生活文化 (生活文化の多様性と国際理解)	教科書 ワークブック 地図帳 データブック 配布プリント Chromebook	・世界的な視野から地球上の起伏の分布がプレートテクトニクスにもとづくプレート境界と関連していることを学習する。 ・河川がつくる地形や海岸部の地形、それらの地形を活かした暮らしの特徴を学習する。 ・世界的な視野から大気が循環する仕組みを捉え、日射のほか地形分布や海流などからも影響を受けて気候の地域性が生まれることを学習する。	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	定期考査 プリントの記述内容 グループ／ペアワーク 行動の観察 宿題提出	○	○	
後	7 h	産業の発展と生活文化 (生活文化の多様性と国際理解)	教科書 ワークブック 地図帳 データブック 配布プリント Chromebook	・世界の農業・工業・第3次産業の特徴と生活文化との関連性を捉え、その地理的環境や歴史的背景を学習する。	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	定期考査 プリントの記述内容 グループ／ペアワーク 行動の観察 宿題提出	○	○	
	9 h	言語・宗教と生活文化 (生活文化の多様性と国際理解)	教科書 ワークブック 地図帳 データブック 配布プリント Chromebook	・世界の言語・宗教の特徴と分布、生活文化との関係を考え、その地理的環境や歴史的背景から地域的特色を学習する。 ・世界の少数民族や少数言語、宗教対立、移民・難民などの現代社会の諸課題について学習する。	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	定期考査 プリントの記述内容 グループ／ペアワーク 行動の観察 宿題提出	○	○	
	6 h	グローバル化の進展と生活文化 (生活文化の多様性と国際理解)	教科書 ワークブック 地図帳 データブック 配布プリント Chromebook	・EUの統合による産業や生活文化への影響、そして統合によって生じている経済格差や移民問題などの諸課題を学習する。 ・ヨーロッパ各国の国家としての在り方の変容、EUと日本のつながりについて学習する。 ・グローバル社会で世界をリードする産業の発展と企業の国際化の過程を捉え、アメリカ合衆国の変容、日本とのつながりについて学習する。	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	定期考査 プリントの記述内容 グループ／ペアワーク 行動の観察 宿題提出	○	○	
	5 h	人口・食料問題 (地球的課題と国際協力)	教科書 ワークブック 地図帳 データブック 配布プリント Chromebook	・世界人口の急増によって生じる問題を世界的視野から学習する。 ・人口ピラミッドや主題図などの資料から問題の所在と解決のための取り組みについて学習する。 ・人口急増国だけでなく人口停滞国の事例を通して、各国の人口政策や諸課題について比較し学習する。 ・持続可能な発展のために、飢餓や飢饉などの食料問題と人口問題を関連させて学習する。	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	定期考査 プリントの記述内容 グループ／ペアワーク 行動の観察 宿題提出	○	○	

[illegible]

単元の計画

教科名		地理歴史	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		地理総合	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークブック		
単元名		地理情報と地図		地図帳		
内容のまとめ		(地図とGISの活用)		データブック 配布プリント Chromebook		
単元の目標		知識・技能 地図や地理情報システムなどを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国家間の結びつきなどについて理解する。また、情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身につける。	思考・判断・表現 位置や範囲、縮尺などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国家間の結びつきや読図を通した目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。		主体的に学習に取り組む態度 地図とGISの活用について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。	
単元の学習内容		・球体としての地球、時差と生活、おもな図法による世界地図、地図の表現について学習する。				
		・球面上の正しい方位や時差、図法によって異なる世界地図の特色について学習する。				
単元の評価規準		知識・技能 地図や地理情報システムなどを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国家間の結びつきなどについて理解している。また、情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身につけている。	思考・判断・表現 位置や範囲、縮尺などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国家間の結びつきや読図を通した目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。		主体的に学習に取り組む態度 地図とGISの活用について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○	○			
	プリントの配述内容	○	○		○	
	グループ/ペアワーク	○	○		○	
	行動の観察	○	○		○	
	宿題提出	○	○			
配当時間		3時間				
補足等						

単元の計画

教科名		地理歴史	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		地理総合	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークブック		
単元名		国家の領域と領土問題		地図帳		
内容のまとめ		(地図とGISの活用)		データブック		
			配布プリント			
				Chromebook		
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		地図や地理情報システムなどを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国家間の結びつきなどについて理解する。また、情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身につける。	位置や範囲、縮尺などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国家間の結びつきや読図を通した目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。		地図とGISの活用について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。	
単元の学習内容		・国家の3要素や国境のなりたち、領域における海洋の役割、日本と周辺諸国との間の領有権問題について学習する。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		地図や地理情報システムなどを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国家間の結びつきなどについて理解している。また、情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身につけている。	位置や範囲、縮尺などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国家間の結びつきや読図を通した目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。		地図とGISの活用について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○	○			
	プリントの配述内容	○	○		○	
	グループ/ペアワーク	○	○		○	
	行動の観察	○	○		○	
	宿題提出	○	○			
配当時間		3時間				
補足等						

単元の計画

教科名		地理歴史	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		地理総合	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークブック		
単元名		国内や国家間の結びつき		地図帳		
内容のまとめ		(地図とGISの活用)		データブック		
			配布プリント			
				Chromebook		
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		地図や地理情報システムなどを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国家間の結びつきなどについて理解する。また、情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身につける。	位置や範囲、縮尺などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国家間の結びつきや読図を通した目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。		地図とGISの活用について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。	
単元の学習内容		・外国で暮らす日本人を題材として、日本と諸外国との関係を学習する。				
		・国家間の結びつきを地域経済圏や国際連合を通して学習する。				
		・観光、交通・通信、貿易・物流の視点から、人や物・資本・サービス、情報の国際的な移動のようすについて学習する。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		地図や地理情報システムなどを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国家間の結びつきなどについて理解している。また、情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身につけている。	位置や範囲、縮尺などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国家間の結びつきや読図を通した目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。		地図とGISの活用について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○	○			
	プリントの配述内容	○	○		○	
	グループ/ペアワーク	○	○		○	
	行動の観察	○	○		○	
	宿題提出	○	○			
配当時間		4時間				
補足等						

単元の計画

教科名		地理歴史	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		地理総合	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークブック		
単元名		日常生活のさまざまな地図		地図帳		
内容のまとめ		(地図とGISの活用)		データブック 配布プリント Chromebook		
単元の目標		知識・技能 地図や地理情報システムなどを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国家間の結びつきなどについて理解する。また、情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身につける。	思考・判断・表現 位置や範囲、縮尺などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国家間の結びつきや読図を通した目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。		主体的に学習に取り組む態度 地図とGISの活用について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。	
単元の学習内容		・身の回りにある地図を題材にして、地図を用いた情報伝達の方法を習得したり、地理情報の電子化について学習する。				
単元の評価規準		知識・技能 地図や地理情報システムなどを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国家間の結びつきなどについて理解している。また、情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身につけている。	思考・判断・表現 位置や範囲、縮尺などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国家間の結びつきや読図を通した目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。		主体的に学習に取り組む態度 地図とGISの活用について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○	○			
	プリントの配述内容	○	○		○	
	グループ/ペアワーク	○	○		○	
	行動の観察	○	○		○	
	宿題提出	○	○			
配当時間		2時間				
補足等						

単元の計画

教科名		地理歴史	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		地理総合	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークブック		
単元名		自然環境と生活文化		地図帳		
内容のまとめ		(生活文化の多様性と 国際理解)		データブック		
			配布プリント			
				Chromebook		
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		世界の人々の生活文化が、地理的環境から影響を受けたり与えたりして多様性をもつことや、国際理解を図ることの重要性について理解する。	世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。		生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。	
単元の学習内容		・世界的な視野から地球上の起伏の分布がプレートテクトニクスにもとづくプレート境界と関連していることを学習する。				
		・河川がつくる地形や海岸部の地形、それらの地形を活かした暮らしの特徴を学習する。				
		・世界的な視野から大気が循環する仕組みを捉え、日射のほか地形分布や海流などからも影響を受けて気候の地域性が生まれることを学習する。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		世界の人々の生活文化が、地理的環境から影響を受けたり与えたりして多様性をもつことや、国際理解を図ることの重要性について理解している。	世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。		生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○	○			
	プリントの記述内容	○	○		○	
	グループ/ペアワーク	○	○		○	
	行動の観察	○	○		○	
	宿題提出	○	○			
配当時間		8時間				
補足等						

単元の計画

教科名		地理歴史	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		地理総合	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークブック		
単元名		産業の発展と生活文化		地図帳		
内容のまとめ		(生活文化の多様性と 国際理解)		データブック		
			配布プリント			
				Chromebook		
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		世界の人々の生活文化が、地理的環境から影響を受けたり与えたりして多様性をもつことや、国際理解を図ることの重要性について理解する。	世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。		生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。	
単元の学習内容		・世界の農業・工業・第3次産業の特徴と生活文化との関連性を捉え、その地理的環境や歴史的背景を学習する。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		世界の人々の生活文化が、地理的環境から影響を受けたり与えたりして多様性をもつことや、国際理解を図ることの重要性について理解している。	世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。		生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○	○			
	プリントの記述内容	○	○		○	
	グループ/ペアワーク	○	○		○	
	行動の観察	○	○		○	
	宿題提出	○	○			
配当時間		7時間				
補足等						

単元の計画

教科名		地理歴史	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		地理総合	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークブック		
単元名		言語・宗教と生活文化		地図帳		
内容のまとめ		(生活文化の多様性と 国際理解)		データブック		
			配布プリント			
				Chromebook		
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		世界の人々の生活文化が、地理的環境から影響を受けたり与えたりして多様性をもつことや、国際理解を図ることの重要性について理解する。	世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。		生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。	
単元の学習内容		・世界の言語・宗教の特徴と分布、生活文化との関係を考え、その地理的環境や歴史的背景から地域的特色を学習する。				
		・世界の少数民族や少数言語、宗教対立、移民・難民などの現代社会の諸課題について学習する。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		世界の人々の生活文化が、地理的環境から影響を受けたり与えたりして多様性をもつことや、国際理解を図ることの重要性について理解している。	世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。		生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○	○			
	プリントの記述内容	○	○		○	
	グループ/ペアワーク	○	○		○	
	行動の観察	○	○		○	
	宿題提出	○	○			
配当時間		9時間				
補足等						

単元の計画

教科名		地理歴史	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		地理総合	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークブック		
単元名		グローバル化の進展と生活文化		地図帳		
内容のまとめ		(生活文化の多様性と 国際理解)		データブック 配布プリント Chromebook		
単元の目標		知識・技能 世界の人々の生活文化が、地理的環境から影響を受けたり与えたりして多様性をもつことや、国際理解を図ることの重要性について理解する。	思考・判断・表現 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。	主体的に学習に取り組む態度 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。		
単元の学習内容		・EUの統合による産業や生活文化への影響、そして統合によって生じている経済格差や移民問題などの諸課題を学習する。 ・ヨーロッパ各国の国家としての在り方の変容、EUと日本のつながりについて学習する。 ・グローバル社会で世界をリードする産業の発展と企業の国際化の過程を捉え、アメリカ合衆国の変容、日本とのつながりについて学習する。				
単元の評価規準		知識・技能 世界の人々の生活文化が、地理的環境から影響を受けたり与えたりして多様性をもつことや、国際理解を図ることの重要性について理解している。	思考・判断・表現 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。	主体的に学習に取り組む態度 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。		
主な評価方法	定期考査	○	○			
	プリントの記述内容	○	○	○		
	グループ/ペアワーク	○	○	○		
	行動の観察	○	○	○		
	宿題提出	○	○			
配当時間		6時間				
補足等						

単元の計画

教科名		地理歴史	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		地理総合	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークブック		
単元名		人口・食料問題		地図帳		
内容のまとめ		(地球的課題と国際協力)		データブック 配布プリント Chromebook		
単元の目標		知識・技能 地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性について大観したり、解決には持続可能な社会を目指した各国の取組や国際協力が必要であることを理解する。	思考・判断・表現 世界各地で見られる地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会などに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。	主体的に学習に取り組む態度 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。		
単元の学習内容		・世界人口の急増によって生じる問題を世界的視野から学習する。				
		・人口ピラミッドや主題図などの資料から問題の所在と解決のための取り組みについて学習する。				
		・人口急増国だけでなく人口停滞国の事例を通して、各国の人口政策や諸問題について比較し学習する。				
		・持続可能な発展のために、飢餓や飢饉などの食料問題と人口問題を関連させて学習する。				
単元の評価規準		知識・技能 地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性について大観したり、解決には持続可能な社会を目指した各国の取組や国際協力が必要であることを理解している。	思考・判断・表現 世界各地で見られる地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会などに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。	主体的に学習に取り組む態度 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。		
主な評価方法	定期考査	○	○			
	プリントの記述内容	○	○	○		
	グループ/ペアワーク	○	○	○		
	行動の観察	○	○	○		
	宿題提出	○	○			
配当時間		5時間				
補足等						

単元の計画

教科名		地理歴史	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		地理総合	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークブック		
単元名		居住・都市問題		地図帳		
内容のまとめ		(地球的課題と国際協力)		データブック 配布プリント Chromebook		
単元の目標		知識・技能 地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性について大観したり、解決には持続可能な社会を目指した各国の取組や国際協力が必要であることを理解する。	思考・判断・表現 世界各地で見られる地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会などに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。		主体的に学習に取り組む態度 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。	
単元の学習内容		・都市に人口が集中する要因を主題図や統計資料から読み取るとともに、人口集中によって引き起こされる都市問題について学習する。				
		・途上国と先進国では異なる都市問題が発生していることを学習する。				
		・都市問題を解決するための都市政策や科学技術の事例に触れながら、解決の方策を学習する。				
単元の評価規準		知識・技能 地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性について大観したり、解決には持続可能な社会を目指した各国の取組や国際協力が必要であることを理解している。	思考・判断・表現 世界各地で見られる地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会などに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。		主体的に学習に取り組む態度 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○	○			
	プリントの記述内容	○	○		○	
	グループ/ペアワーク	○	○		○	
	行動の観察	○	○		○	
	宿題提出	○	○			
配当時間		3時間				
補足等						

単元の計画

教科名		地理歴史	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		地理総合	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークブック		
単元名		資源・エネルギー問題		地図帳		
内容のまとめ		(地球的課題と国際協力)		データブック		
			配布プリント			
				Chromebook		
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性について大観したり、解決には持続可能な社会を目指した各国の取組や国際協力が必要であることを理解する。	世界各地で見られる地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会などに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。		地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。	
単元の学習内容		・エネルギー資源の変化について、主題図や統計資料をもとに資源の偏在性、有限性、そして消費における地域格差などの諸課題を学習する。				
		・化石燃料や再生可能エネルギーのメリットやデメリットを比較し、国際協力の必要性、日本とのつながりについて学習する。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性について大観したり、解決には持続可能な社会を目指した各国の取組や国際協力が必要であることを理解している。	世界各地で見られる地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会などに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。		地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○	○			
	プリントの配述内容	○	○		○	
	グループ/ペアワーク	○	○		○	
	行動の観察	○	○		○	
	宿題提出	○	○			
配当時間		4時間				
補足等						

単元の計画

教科名		地理歴史	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		地理総合	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークブック		
単元名		地球環境問題		地図帳		
内容のまとめ		(地球的課題と国際協力)		データブック 配布プリント Chromebook		
単元の目標		知識・技能 地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性について大観したり、解決には持続可能な社会を目指した各国の取組や国際協力が必要であることを理解する。	思考・判断・表現 世界各地で見られる地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会などに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。	主体的に学習に取り組む態度 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。		
単元の学習内容		・地球温暖化・熱帯林減少・砂漠化など、地球規模でおこっている環境問題の仕組みを構造的に学習する。 ・持続可能な発展を実現するために、国際的な協力体制が必要なだけでなく、政治・経済的な課題解決も求められることを学習する。 ・環境問題と自分自身とのつながりを意識し、SDGsの因果関係も捉えながら具体的な取り組みについて学習する。				
単元の評価規準		知識・技能 地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性について大観したり、解決には持続可能な社会を目指した各国の取組や国際協力が必要であることを理解している。	思考・判断・表現 世界各地で見られる地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会などに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。	主体的に学習に取り組む態度 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。		
主な評価方法	定期考査	○	○			
	プリントの記述内容	○	○	○		
	グループ/ペアワーク	○	○	○		
	行動の観察	○	○	○		
	宿題提出	○	○			
配当時間		4時間				
補足等						

単元の計画

教科名		地理歴史	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		地理総合	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークブック		
単元名		自然環境と防災		地図帳		
内容のまとめり		(自然環境と防災)		データブック		
			配布プリント			
				Chromebook		
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		世界で見られる自然災害や生活圏で見られる自然災害を基に、自然環境の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。 また、ハザードマップや新旧地形図などの地理情報について、情報を収集し、読み取り、まとめる技能を身につける。	地域性を踏まえた防災について、自然および社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現する。		自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。	
単元の学習内容		・日本列島の地形や気候のなりたちと多様性について、主題図やグラフ、写真などの資料から学習する。				
		・日本列島における災害について世界的な視野から捉え、その要因と特徴、災害の地域性、防災や減災への取り組みや課題を学習する。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		世界で見られる自然災害や生活圏で見られる自然災害を基に、自然環境の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。 また、ハザードマップや新旧地形図などの地理情報について、情報を収集し、読み取り、まとめる技能を身につけている。	地域性を踏まえた防災について、自然および社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。		自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○	○			
	プリントの記述内容	○	○		○	
	グループ/ペアワーク	○	○		○	
	行動の観察	○	○		○	
	宿題提出	○	○			
配当時間		6時間				
補足等						

単元の計画

教科名		地理歴史	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		地理総合	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークブック		
単元名		持続可能な地域づくり		地図帳		
内容のまとめ		(持続可能な地域づくり)		データブック 配布プリント Chromebook		
単元の目標		知識・技能 生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取組や探究する手法などについて理解する。	思考・判断・表現 生活圏の地理的な課題について、生活圏内や圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察、構想し、表現する。	主体的に学習に取り組む態度 持続可能な地域づくりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。		
単元の学習内容		・生活圏の課題を解決するための手法としての地域調査について学習する。 ・身近な地域の魅力やかかえている課題を見だし、調査を踏まえてその解決策について学習する。 ・地域調査の一連の手順を理解し、景観観察やアンケート・聞き取り調査など、さまざまな調査方法について学習する。				
単元の評価規準		知識・技能 生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取組や探究する手法などについて理解している。	思考・判断・表現 生活圏の地理的な課題について、生活圏内や圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	主体的に学習に取り組む態度 持続可能な地域づくりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。		
主な評価方法	定期考査	○	○			
	プリントの記述内容	○	○	○		
	グループ/ペアワーク	○	○	○		
	行動の観察	○	○	○		
	宿題提出	○	○			
配当時間		6時間				
補足等						